

令和 5年度予算見積調書

課室名：森づくり課
 担当名：木材利用推進・林業支援担当
 内線：4318 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
P83	県産木材供給拡大事業		一般会計	農林水産業費	林業費	林業振興費	木材利用拡大対策事業費	
事業期間	令和2年度～令和6年度	根拠法令	森林・林業基本法、脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律		針路	12 儲かる農林業の推進	SDGsゴール	11, 12, 15
					分野施策	1203 林業の生産性向上と県産木材の利用拡大	SDGsターゲット	11-a, 12-8, 15-1,
1 事業概要			5 事業説明					
川上から川下まで県産木材を利用しやすい環境を整備し、森林資源を無駄なく活用することで、県産木材の利用拡大を図り、森林の循環利用を促進する。			(1)事業内容					
素材生産活性化事業 6,428千円			素材生産活性化事業 6,428千円 ICTを活用し、森林資源量管理・需要情報マッチング、山元での素材仕分け等の取り組みを支援。					
2 事業主体及び負担区分			(2)事業計画					
補助金(県1/2)事業者1/2 補助金以外(県10/10)			ア 素材生産活性化事業					
3 地方財政措置の状況			(ア)高精度森林情報活用					
なし			① ICTを活用した毎木調査支援 ② ICTを活用した作業道作設支援					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			(イ)山土場情報収集・管理					
9,500千円×3.5人=33,250千円			① 素材仕分け作業支援 ② ICTを活用した丸太自動認識システム・素材情報管理					
			(ウ)県内先行事例の普及 ICTを実装した事業体の事例報告会及び意見交換会の開催					
			(3)事業効果					
			県産木材の供給量 令和3年度：85,000m ³ → 令和8年度：120,000m ³					
			(4)県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況					
			川上から川下までの林業・木材産業関係者と連携し、効率的な県産木材の用途拡大と利用拡大を図る。					
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	6,428						6,428	△1,607
前年額	8,035						8,035	

事業内訳書

事業名	県産木材供給拡大事業		
単位事業名	素材生産活性化事業	予算額	6,428千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	160	160	講師謝金 4人分
需用費	20	20	事務用品等消耗品、コピー代
使用料及び賃借料	20	20	会議室使用料 1回分
負担金、補助及び交付金	6,228	△1,807	ICTを活用する林業事業者等への補助
合計	6,428	△1,607	